

松浦メロン祭りにぎわう

毎年恒例の「松浦メロン祭り」が5月5日と6日の2日間、海のふるさと館で開催され、キンショーメロンとアールスメロンを販売しました。

今年のアールスメロンは網目も美しく、糖度も15度程度。キンショーメロンは玉太りが良く、糖度も16度以上と甘さは十分。市価より安いとあって、市内外の買い物客が大勢つめかけ、約6,400ケースのメロンが飛ぶように売られていました。

また会場では、新鮮なメロンを遠くの知人や親せきに送ろうと、宅配コーナーにも長蛇の列ができていました。



小学生が税について学ぶ

税金について学習する租税教室が今年度も始まりました。

平戸税務署や松浦市、松浦商工会議所などで組織する松浦市租税教育推進協議会の主催で毎年開催しているものです。

5月7日には、養源小学校の5、6年生14人と保護者約10人が参加し、平戸税務署総務課の志垣嘉信^{よしのぶ}係長が講師を務め開催（写真）。参加者たちは、税金の種類やしきみ、国の財政や少子高齢化などについて学びました。

6年の前田雄大君^{ゆうだい}（福島・土谷、12）が「税のしきみや大切さがよくわかりました。これからの生活に生かしていきたいと思います」とお礼を述べました。

今年度、市内では12カ所の小・中学校、高校で開催される予定です。



まちの話題



モンゴル村でちびっこ祭り

鷹島モンゴル村ちびっこ祭り（鷹島公社主催）が5月4日、鷹島モンゴル村で開催されました。

「こどもの日」の前日に、こどもたちに楽しんでもらえるイベントをと毎年開催しています。

この日は、地元のダンスグループ「鷹島踊り鷹」がよさこい踊りやテレビで人気のダンスなどを披露したほか、ピエロのパルーンマジックやコミュニケーションマジックショーが披露され、集まったこどもたちは楽しいひとときを過ごしました。